



### 【消防署立ち合いのもとで火災時の避難訓練実施】

#### ○消防署の方からの指導

- ・職員は日頃より消火器の場所を確認しておき、すぐに初期消火をする事。1階に消火器が2本ある為、2本を連続で使用しとにかく初期消火を行う。
- ・油使用時の初期消火は消火器ではない方が良い。エアゾール式消火剤があるので購入しておくが良い。
- ・近所が火災となった時は火元から離れた場所に一時避難し、消防署の方に情報を伝え指示をもらう。
- ・消防署到着後は避難状況を必ず伝える。

### 【運営指導結果】

- ・特に指導事項はなかった
- ・グループホームでは専門職の配置がない為、入居者の方の状態によってはPT・OT・STさんに相談しアドバイスを頂きたい時があるが、その場合の相談窓口はないか市の方に相談する。市として専門職との連携がある為、その時は市に相談しても良いと話される。

### 【感染症BCP研修・訓練実施】

- ・ゾーニングや日々の情報伝達方法を行った。

### 【その他】

- 入居者の方の状態でSTさんとPTさんに相談・アドバイスしていただきたい方がいるので、市の方から依頼して欲しい事を伝える。
- 地域の行事としてふれあい祭り開催され、催し・展示や軽食・野菜販売等があり地域の方より開催時の様子を聞く。
- コロナ前はホームでも入居者の方や職員が参加し入居者の方が大変喜ばれておられた為、今後参加できるようになると良い事を伝える。
- 今回は入居者の方の作品を展示させてもらう。